

☆旅の本☆ 4月のYA展示作品の中から20作品を紹介☆

分類	タイトル	作者
J291.6-タ	そうだ京都、行こう。	淡交社
J291.9-タ	いつか森で会う日まで	田口 ランディ
J291.9-ヤ	森の中の小さなテント	山下 大明
296.6-ヤ	手紙の行方-テリー	山口 智子
743-ヒ	旅の写真、達人のコツ	樋口 聡
Y748-キ	想い描く世界に	きむ
Y911.5-タ	いまほくに	谷川 俊太郎
Y913-オ	メメント・モーリ	おの りえん
913.6-ヨ	十字路のあるところ	吉田 篤弘
914.6-タ	一人旅は人生みたいだ	立松 和平
914.6-タ	旅人の心得	田口 ランディ
914.6-ホ	長い旅の途上	星野 道夫
915.6-ア	スケッチブックの一人旅	安西 水丸
915.6-カ	恋愛旅人	角田 光代
915.6-カ	あしたはドロミテを歩こう	角田 光代
915.6-サ	オートバイの旅は、 いつも少し寂しい。	斉藤 純
933.7-ダ	僕はマゼランと旅した	スチュアート・ダイバック
933.7-マ	パイの物語	ヤン・マーテル
Y943-ケ	小さな男の子の旅	エリック・ケストナー
Y949-ラ	ニルスのふしぎな旅1~4	ラーゲルレーヴ

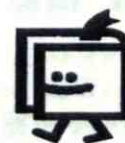
YAコーナーでは4月からこのほかにも、  
たくさん旅の本を展示します。  
貸出中の資料も多いかと思いますが、  
HP では全作品リストを公開しています  
ので、ぜひご覧ください。

<http://www.library.inagi.tokyo.jp>



稲城市立図書館

ヤングアダルト



# BOOK LIST

~ Spring is around the corner ! ~

卒業そして入学と、あらたな旅立ちの季節を迎えているみなさんへ。  
今回のブックリストは「旅」をテーマにお届けします。  
多くの出会いとともに始まる新しい季節が、希望に満ちたものになることを願って、人生という旅に漕ぎ出す勇気をもたらせる本を選んでみました。  
また、春は観光にも最適のシーズンです。  
思わず旅に出たくなるようなエッセイから、旅を背景にした小説もたくさん紹介していきます。

YAブックリスト 第3号  
発行 平成19年3月30日  
稲城市立中央図書館  
稲城市向陽台 4-6-18  
電話 042(378)7111



## 「めぐりめぐる月」 シャロン・クリーチ (Y933-ク)

おじいさん・おばあさんに誘われて、北米横断3000キロの旅にでる13歳の少女が主人公です。旅の目的は家を出て行ってしまった母親を探すこと。ストーリー展開がみごとで、後半は涙なしでは読めません。意外な結末に驚く人もいるのでは？はたして主人公は母親と出会えるのでしょうか。この旅の中で成長していく少女と、その姿を温かく見守るおじいさん・おばあさんの気持ちにもぜひ注目してください。



## 「ショート・トリップ」 森 絵都 (Y913-モ)



旅をテーマにした、ちょっと変わった短編集。短編といっても、ショートショートのような超短編なのは、毎日中学生新聞に「Further sight 旅のかけら」として連載していたものをまとめたから。40作品あるので、いろいろな旅を楽しめます。どの話も奇想天外で、現実の旅というより不思議な世界に旅立つ楽しみを与えてくれる本です。でも、現実世界に対する洞察も、かなり鋭いです。ゆっくり1篇ずつ味わってみてください。

## 「塩狩峠」 三浦 綾子 (913.6-ミ)

「旅」というほど長いものではありませんが、主人公は鉄道職員で、その日は結納のために列車に乗り、事件に遭遇することになります。列車に乗ってラストまで、回想シーンなどを織り交ぜ1冊の本にしたもので、キリスト教信者である作者の人間観・宗教観を感じます。ラスト数ページのために物語の前半があるのだと強く感じられ、小説の醍醐味を知った1冊でもあります。事件そのものは実話ですが、設定は作者オリジナルとのこと。この冬にドラマ化された「氷点」もそうですが、人物設定の複雑さにいつも驚かされる作家です。

## 「旅の絵本」 安野 光雅 (E-A)

児童書の絵本に分類されていますが、子どもだけの本にしておくにはもったいない! ? 文字はまったくなく、安野さんの柔らかなタッチで普段の街の光景がページいっぱいに描かれています。

まさに「絵」の本です。

よく見ていくと、絵の中にはいろいろな発見が! 旅に出るには、時間とお金と体力がない方、絵を見て一人旅★いかがですか?



## 「さくら」 西 加奈子 (913.6-ニ)

主人公が久しぶりに帰省する理由が「お父さんが帰ってくるから」彼女との約束もなんとか断って、実家に帰る薫が、自分の家族について語っていく形でストーリーは展開します。とてもとてもシアワセな家族として描かれている前半、そしてほんの少しの歯車のズレでお父さんが出て行ってしまうことになる後半と、物語に引き込まれ読みふけてしまいます。「サクラ」はこの一家で飼われている犬の名前です。時々、サクラのセリフが入りますが、そのセリフがかわいらしいのです。あなたも犬が飼いたくなるかもしれません。…あ。旅の話でしたっけ?? (笑)

## 「我利馬の船出」 灰谷健次郎 (Y913-ハ)



貧しく苦しい生活をしてきた少年が自分で作ったヨットで旅に出ます。新しい自分になりたいくて、我利馬と名前を変えてしまう少年。でも「おっさん」との出会いや少女ネイとのふれあいと別れの中で、人間としての再生を果たします。物語の中で我利馬は自分の身勝手さに気づき愕然としますが、そのように自分を外側から見るができるようになって初めて、人は自立への旅に踏み出せるのかもしれない。

音楽や映画にも「旅」にちなんだオススメの作品がたくさんあります。

- ・「Virtual Trip」(D290-バ)…シリーズ32作品を所蔵。
- ・「ケツ/ボリス4」ケツメイシ(C7CA-ケ)
- ・「魔女の宅急便・サントラ音楽集」久石譲(C7CE-マ)
- ・「卒業」ダスティン・ホフマン主演(V7BF-ソ)
- ・「実用 卒業式の音楽/BGM」(C7CC-ソ)
- ・「ロードオブザリング」ピーター・ジャクソン監督(D7BC-ロ)

はじまりの季節にぴったりの応援ソングや旅をしたくなる美しい映像を、視聴覚資料コーナーで探してみてください!

